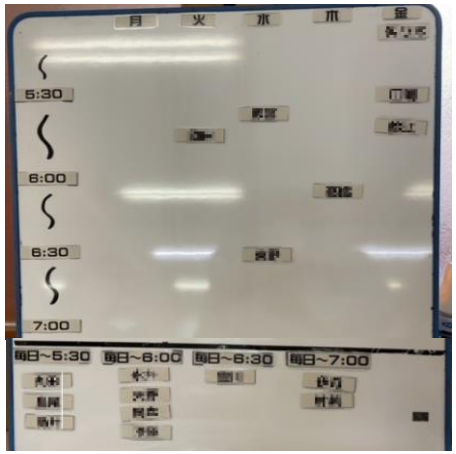
取組の柱《１》タイムマネジメントの徹底　退勤時刻の明確化

「定時退庁日」の設定（カエルボードの設置）

（徳島市津田小学校）

退庁予定時刻を明示することで、タイムマネジメントを意識した働き方を推進している。

○早く退庁したい教職員が、帰りやすい雰囲気づくりにつながっている。（子育て世代、介護に関わる教職員等）
○働きやすい環境を整備することで、教職員の働き方への意識づけにつながっている。



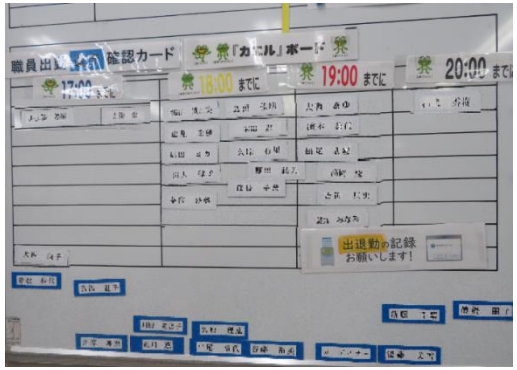
出勤時に、教職員自ら氏名を記載した磁石を退庁したい時間帯に貼る。（退庁時刻の宣言）

「マイ定時退校日」の設定（カエルボードの設置）

（東みよし町立加茂小学校）

「毎週○曜日」「週のどこかで１日」「月に○日」等、学校行事や個人の予定を確認し、教職員がそれぞれにマイ定時退校日を設定している。

○帰宅時刻の見える化（自他）により、時間や業務の見通し（段取り）、現在の自分の仕事の状況等を意識することができた。
○カエルボードを設置し、マイ定時退校日を設定することで、退校時刻を意識して業務に取り組むようになった。



「見通しをもち、限られた時間の中で、最高のパフォーマンスを!」を合い言葉に、職員全体で取組を進めている。